

帖頁	歌番号	箇所	誤	正
一 41	四七	所載 3行目	こそよらめ 右四首、寄草喻思／人麿集Ⅱ	こそよらめ／人麿集Ⅱ
一 56	七七	歌題	うの花 (作者名表記)	うの花 (題)
一 81	一二九	歌題	はつあき (作者名表記)	はつあき (題)
一 82	一三一	所載	四五四八	一四五四八
一 126	二二七	所載 1行目	俊成髓脳	俊頼髓脳
一 170	三〇七	語句 1行目	「俗云、月中仙人桂樹」	「俗伝、月中仙人桂樹」
一 185	三三七	所載	俊頼髓脳・一一四	俊頼髓脳・一一四／新撰和歌・二八七
二 256	一二九七	現代語訳 2行目	しまうでしよう。	しまうのでしようか。
二 327	一四三一	語句 5行目	なついでくださいという意かの恋の歌か。	なついでくださいという意の、恋の歌か。
二 338	二帖奥書	異同	一校記(桂)	一校訛(桂)
三 18	一四六八	参考 1行目	色づく見みれば	色づく見れば
三 30	一四九〇	語句 1行目	○あしべゆくかもの羽をとの	○あし辺ゆくかもの羽をとの
三 97	一六一九	語句 4〜5行目	類聚名義抄に「壊 コボル」とあり、後に濁音が一般化した。	類聚名義抄では、「壊コボル」(自動詞)「壊コホツ」(他動詞)と諸本により清濁に相違がある。清音の方が古いものとされる。
三 167	一七五六	本文傍記	うみに(をい)わたれども	うみに(をイ)わたれども
三 210	一八三八	所載 3行目	……ことまつわれぞ	……ことまつわれぞ／人麿集Ⅲ・四三四